

第10回高校生・大学院生による研究紹介と交流の会 —イノベーティブな自然科学を共に語ろう—

2015年8月1日 発行

日程：平成27年7月31日（金） 14:00～16:30

場所：岡山大学50周年記念館 岡山大学 大学院 自然科学研究科主催
岡山市北区津島中3丁目1番1号

岡山大学大学院自然科学研究科、環境生命科学研究科は2006年より「高校生・大学院生による研究紹介と交流の会」を開催しています。本校から、生徒9名が昨年引き続きポスター発表に参加しました。

研究テーマ

科学分野：「d・lメントールの特異性」

川上・嶋田・才木・藤原

環境分野：「農業用水上流部における水環境の調査」

黒田・岡・佐野

生物分野：「植物群系間における光合成量の比較」

大野・大西・澤田・谷口・嶋田・水口・藤原・原

生物分野：「都市化による粘菌の分布への影響」

越智・加藤

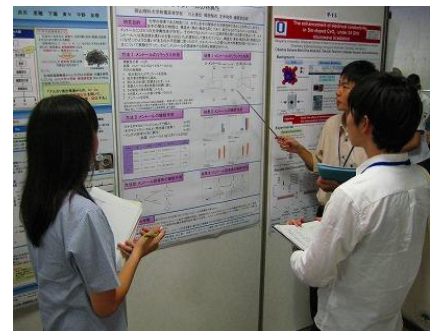


図1「d・lメントールの特異性」

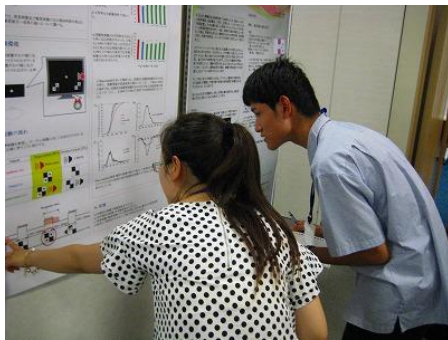


図2「植物群系間における光合成量の比較」

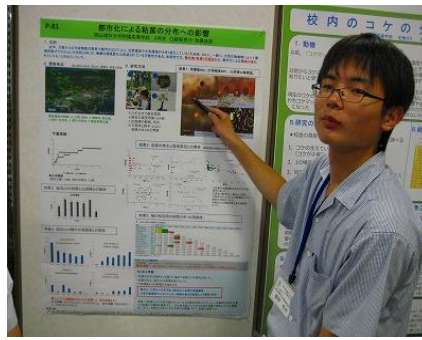


図3「都市化による粘菌分布への影響」



図4「農業用水上流部における水環境の調査」

生徒の感想

- 他校の発表は思った以上に要点がまとまりわかりやすかった。次回はそういった点を汲んで、今回以上の出来にしていきたい。
- 他校の発表への質問で、要点をついた質問ができなかった。自分の知識と勉強量がまだまだ足りないと感じた。
- 大学生の方の説明は非常にわかりやすかった。
- 質問を受け付けているとき、今後の研究の課題になりそうなものが多く、とても参考になった。
- 発表のときになると、きちんと説明できるか不安でしたが、なんとか、説明することが出来ました。少し自信ができました。これを、次回の発表の糧にしていきたいです。
- たくさんの方の意見を聞くことで、自分の発表の良い点も悪い面も知ることができた。次は今後はその意見を研究に活かしていきたい。



図5 会場前にて